

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【公表番号】特表2002-516590(P2002-516590A)

【公表日】平成14年6月4日(2002.6.4)

【出願番号】特願平10-542745

【国際特許分類第7版】

B 0 5 D 7/00

G 0 3 G 7/00

// A 6 1 F 13/02

A 6 1 L 15/58

【F I】

B 0 5 D 7/00 H

G 0 3 G 7/00 Z

A 6 1 L 15/06

A 6 1 F 13/02 3 9 0

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書

平成16年10月28日

特許庁長官 小川 洋 殿

## 1. 事件の表示

平成10年特許願第542745号

## 2. 補正をする者

名称 ミネソタマイニング アンド マニュファクチャリング  
カンパニー

## 3. 代理人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル

青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751)石田 敬



## 4. 補正対象書類名

請求の範囲

## 5. 補正対象項目名

請求の範囲

## 6. 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正する。

## 7. 添付書類の目録

請求の範囲

1通



### 請求の範囲

1. (a) キャリヤー流体層と機能流体層とを含む複合材料を分配する工程と、  
(b) 該複合材料と基材とを接触させる工程と、  
(c) 該複合材料を該基材に移動させる工程と、を含むパターン形成塗膜を作製する方法において、該キャリヤー流体層、該機能流体層、及び該基材の間の界面の相互作用が、該基材上の該機能層のパターン形成塗膜を生じさせる方法。
2. (d)前記キャリヤー流体を前記基材から除去する工程を更に含む、請求項1に記載の方法。
3. 前記キャリヤー流体層が空気ではない請求項1に記載の方法。